



茅ヶ崎市立香川小学校の特色

教育信条 : <慈しんで育てる>

“共に暮らす喜び”

共に学ぶ喜び

共に育つ喜び” のあふれる学校

教育目標:《自分らしさを大切に、互いを認め合う子どもの育成》

「自律」と「共生」

めざす子ども像: “ともに考える子” “互いに思いやる子”

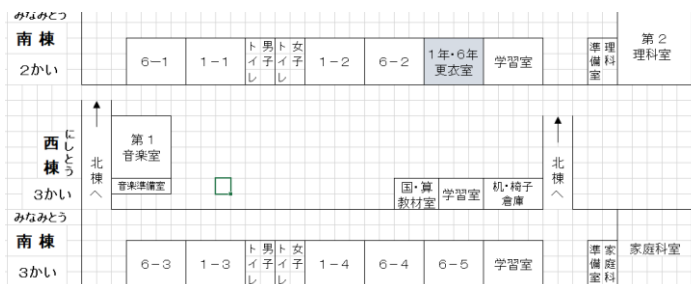
“みんなでチャレンジする子” “最後まであきらめない子”



魅力1:異学年交流

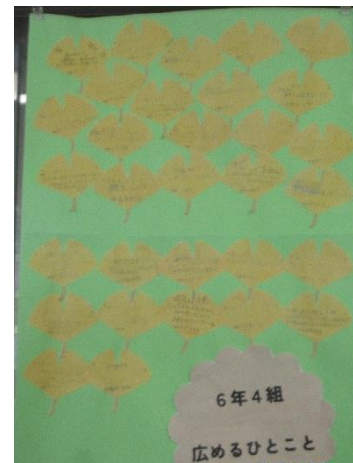
生活の中での自然な異学年交流ができるように、教室の配置を工夫しています。本年度は、南棟2・3階に1年生と6年生が交互に並んでいます。北棟2・3階は2年生と5年生が交互に並んでいます。学校生活の中で自然な交流が芽生えています。子どもたちにとって、貴重な体験の機会になっています。

また、入学したばかりの1年生を、2年生が手を引いて学校の中を案内したり、香小祭（全校のお祭）では、いっしょにお店をまわったりして交流を深めています。



魅力2:みんなが気持ちよく過ごせる学校づくり

毎年6月に全校一斉に同じテーマで道德の授業を行い、クラスで話し合います。大切なのは、授業で学んだことを日常生活で具体的にどのようにいかしていくのかということです。自分と向き合い、主体的に行動することを支援しています。“いじめをなくそうキャンペーン”という活動にも取り組み、「自分がされていやなことはしない」「相手の立場に立って考える」等、思いやる気持ちや善悪を判断する力を育てています。



魅力3:子どもたちの主体性を伸ばす集会活動

毎週木曜日の昼休みを40分間とし、子どもたちの遊ぶ時間を充実させています。その時間で、集会委員会や体育委員会の児童が楽しいイベントを企画し、全校児童が楽しめる活動を実施します。

☆玉入れ大会 ☆フリースロー大会 ☆ドロケイ・鬼ごっこ
☆紙飛行機大会 ☆くつとばし大会 ☆長縄大会 など

子どもたち自身が企画した楽しい活動を通して、「つながり」を深めています。



魅力4:読書活動に力を入れています

〇ブックトークやお話し会

読書への興味・関心を高めるために、各クラス年間2回、読書活動協力員の先生によるブックトークを行っています。

また、朝の読み聞かせや、PTAの図書サークルの方々が1年生を対象にした「お話し会」を開催しています。



魅力5:香川の森



校地の外周に沿ってたくさんの木が植えられていますが、とりわけ体育館の南側の一角は「香川の森」と呼ばれる緑豊かな場所です。桜はもちろん、樺(ケヤキ)や桐(キリ)などの大木が、四季折々の姿を見せてくれ、子どもたちの学びや遊びを支えています。

桜の木の下で、写生をする子どもたち。
香川の森を中心に桜の木や、八重桜の木がたくさんあり、春は見事に咲き誇ります。



魅力6:地域の皆さまと共に創る学校「コミュニティ・スクール」

香川小学校は、令和4年度から「コミュニティ・スクール」となりました。「コミュニティ・スクール」とは、保護者・地域の皆さまとともに、よりよい学校を創っていく学校のことです。

子どもたちが「学校って楽しい」「友だちと会いたい」ともっと思えるイベントを企画したり、夏休みの居場所として宿題をする場所、環境を提供したりしています。

